

第9期決算公告

2022年6月28日

東京都港区芝三丁目8番2号
株式会社 長谷工ビジネスプロクシー
代表取締役 池田 直樹

貸借対照表(2022年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,563,840	流動負債	1,394,478
現金及び預金	907,369	営業未払金	36,415
営業未収入金	151,948	リース債務	4,186
貯蔵品	182	未払金	20,295
立替金	1,471,264	未払法人税等	475
未収入金	118	未払事業所税	2,557
前払費用	12,322	未払費用	72,629
未収還付法人税等	18,106	預り金	137,666
未収消費税等	2,532	前受金	1,048,600
		前受収益	8,827
		賞与引当金	62,828
固定資産	1,558,809	固定負債	2,262,282
有形固定資産	38,541	長期借入金	2,108,419
建物	33,286	長期保証金	67,900
車両運搬具	0	リース債務	1,005
備品	399	退職給付引当金	29,491
リース資産	4,855	株式給付引当金	33,508
無形固定資産	16,818	役員株式給付引当金	10,223
ソフトウェア	16,818	資産除去債務	11,736
		負債合計	3,656,760
投資その他の資産	1,503,451	純 資 産 の 部	
差入保証金	1,187,404	株主資本	465,889
長期前払費用	9,051	資本金	100,000
繰延税金資産	306,995	資本剰余金	100,000
		資本準備金	100,000
		利益剰余金	265,889
		その他利益剰余金	265,889
		繰越利益剰余金	265,889
		(当期純利益)	(187,620)
		純 資 産 合 計	465,889
資産合計	4,122,649	負債及び純資産合計	4,122,649

個別注記表

【 重要な会計方針に係る事項に関する注記 】

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品	個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
-----	--

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産（リース資産を除く）	定率法 但し、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法によっております。
無形固定資産（リース資産を除く）	定額法
リース資産 (所有権移転外ファイナンスリース)	リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。
株式給付引当金	株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当期末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
役員株式給付引当金	役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当期末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は主に社宅管理代行業務を行っており、社宅管理に関連する履行義務の内容に応じて一時点又は一定の期間にわたり履行義務を充足し、収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

記載金額の表示方法	表示単位未満の端数を四捨五入し表示しております。
連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。